



# 「筆王」で オリジナル年賀状を 作ろう！

バージョン ● Ver.2006

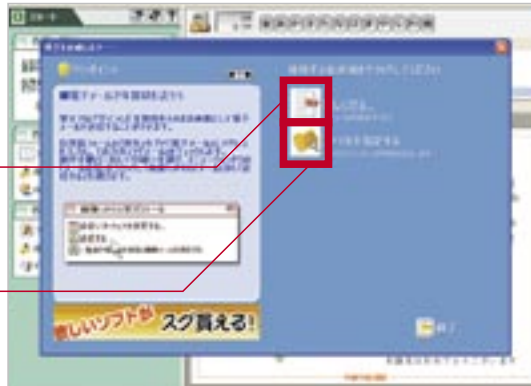
発売元 ● 株式会社アイフォー URL ● <http://www.fudeoh.com/>

## 白紙の状態から文面を作成しよう

1

住所録がない場合は  
[新しく作る]を  
クリック ●

住所録がすでにある場合は  
[ファイルを指定する]を  
クリック ●



「筆王」を起動すると表示される「筆王を起動します」画面で、住所録を選択します。

2

クリック ①



年賀状を作成するには、まず操作手順バーの [デザイン] タブを選択します。

## Column

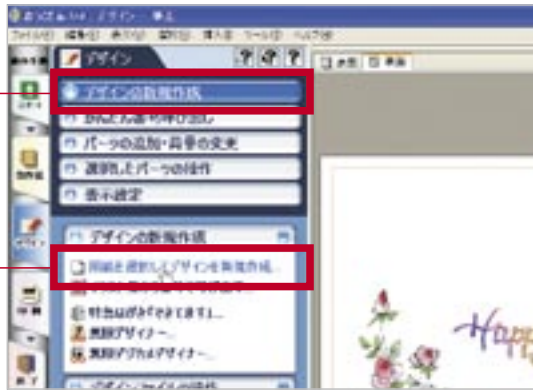
### 住所録の作成

住所録がない場合は、手順1で[新しく作る]ボタンをクリックします。名前とアイコンの選択画面が表示されるので、好きな名前をつけ、アイコンを選択します。[作成] ボタンをクリックすると、[差出人の編集] ウィザードが表示されます。文面だけを作成する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして終了してしまっても問題ありません。



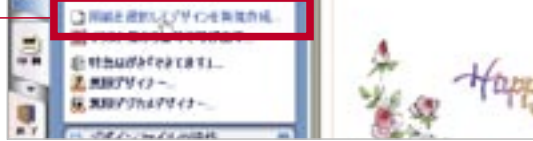
3

クリック ①



「デザインの新規作成」から新しい年賀状を作成していきます。

クリック ②



4

クリック ①



「新規作成ウィザード」では、まず「官製はがき」を選択します。

5

テンプレートを選択 ①



宛名面のレイアウトを選択します。まず、年賀状用のテンプレートを選択します。

6

レイアウトを選択 ①

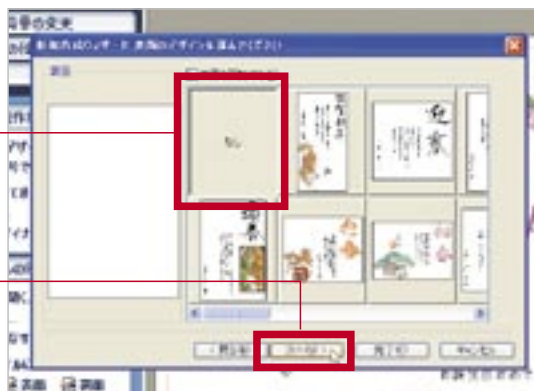
クリック ②



表示されるテンプレートから好みの年賀状宛名面のレイアウトを選択します。

7

クリック ①



裏面のデザインは [なし] (白紙) を選択します。

クリック ②

8

クリック ①



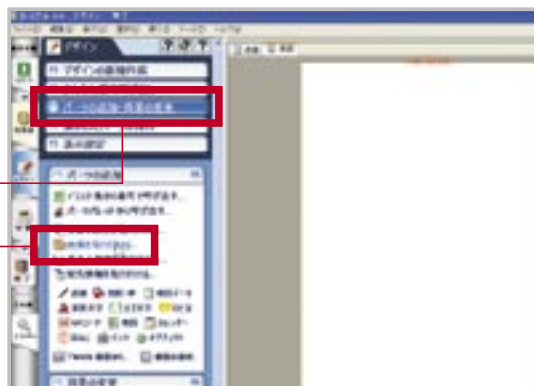
裏面の背景を選択する画面も [なし] (白紙) を選択して [完了] ボタンをクリックします。

クリック ②

## 年賀状素材を挿入しよう

1

クリック ①



年賀状素材の挿入は、[パーツの追加・背景の変更] から行います。

**注意**

[編集中のデザインファイルを保存しますか] と表示される場合は、[はい] ボタンをクリックし、作成中の年賀状を好きなフォルダにいったん保存します。保存方法については9ページを参照してください。

クリック ②

2

フォルダを選択 ①

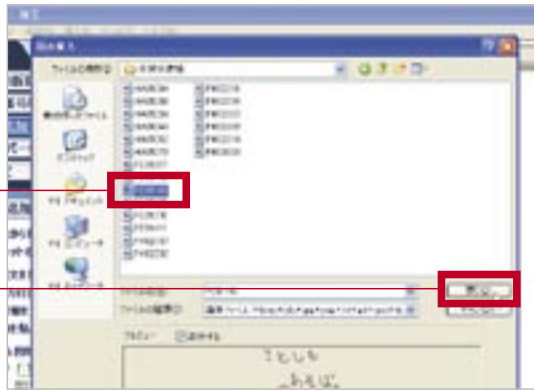


付属の CD-ROM からパソコンにコピーした年賀状素材が保存されているフォルダを選択します。

**注意**

付属 CD-ROM から年賀状素材をお使いのパソコンにコピーする方法は、本書を参照してください。

3

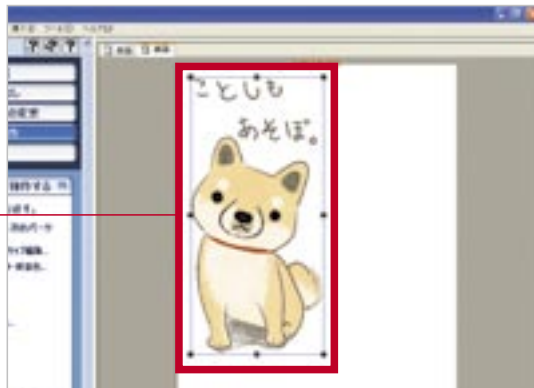


挿入する年賀状素材を選択して「開く」ボタンをクリックします。

年賀状素材を選択 ①

クリック ②

4



選択した年賀状素材が、プレビュー部分に挿入されます。

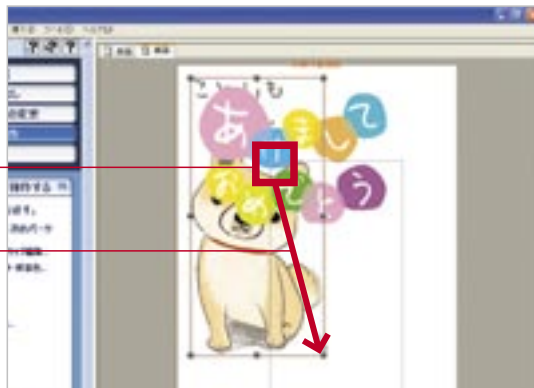
年賀状素材が挿入される ①

**注意**

年賀状素材を削除するには、年賀状素材を右クリックして、メニューから「削除」を選択します。

## 年賀状素材を編集しよう

1



挿入された年賀状素材を移動するには、年賀状素材の上にマウスポインタを移動して、ドラッグします。

マウスポインタを重ねる ①

ドラッグ ②

2



年賀状素材のサイズを変更するには、年賀状素材をクリックして「■」(ハンドル)を表示します。

クリック ①

ハンドルが表示される ②

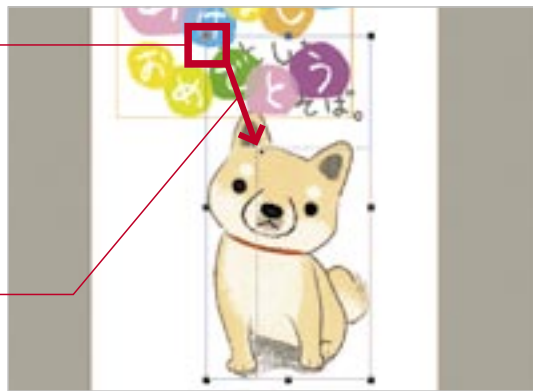
3

マウスポインタを重ねる ①

形が変わる ②



ドラッグ ③

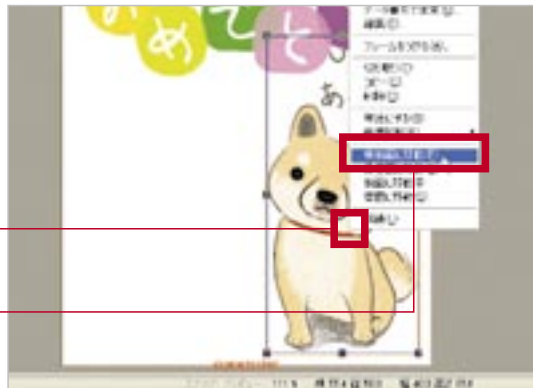


「ハンドル」にマウスポインタを重ね、形が変わった状態でドラッグします。

4

右クリック ①

順序を選択 ②



年賀状素材の重ね順を変更するには、年賀状素材を右クリックし、メニューから変更する順序を選択します。

5

重ね順が変わる ①



年賀状素材の重ね順が、変更されます。

## Column

### JPEG 形式を使う場合は…

JPEG 形式の画像は切り抜き設定ができないため、年賀状素材を重ねると、下の素材の一部が上の素材の白い部分に隠れてしまいます。この場合は、素材の一部を「透明化」して、背面の素材を表示させます。素材の背景を透明に変更するには、透明化したい素材をクリックし、操作手順バーから [選択されたパーツの操作] → [透明処理] の順にクリックします。表示される「画像の書式」画面で透明にしたい場所をクリックすると、プレビュー内の透明化される箇所が透明になります。確認後、[適用] → [OK] ボタンの順にクリックします。JPEG 形式と PNG 形式の違いについては、本書を参照してください。



# 文章を挿入しよう

1

クリック ①



文章の挿入は、[パーツの追加・背景の変更] から行います。

2

クリック ①

文章を入力 ②

向きを選択 ③

クリック ④



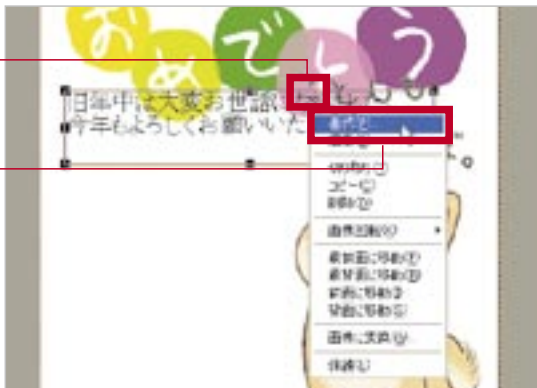
「文章の入力」画面に文章を入力します。

**注意** 挿入された文章は年賀状素材と同様にドラッグ操作で位置やサイズを変更できます。

3

右クリック ①

クリック ②



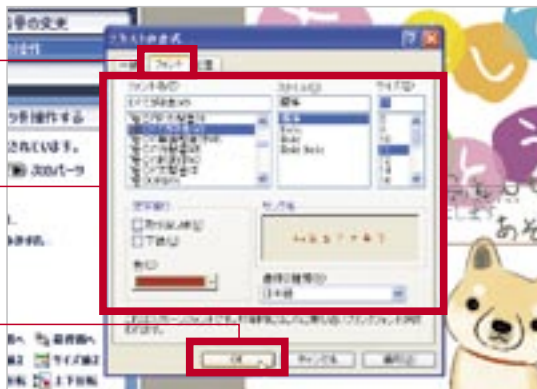
文章の書式を変更するには、テキストボックスを右クリックして[書式]を選択します。

4

クリック ①

書式を設定 ②

クリック ③



「テキストの書式」画面の[フォント]タブで、文章の書式を変更します。

# デジカメ画像を挿入しよう

1

クリック①

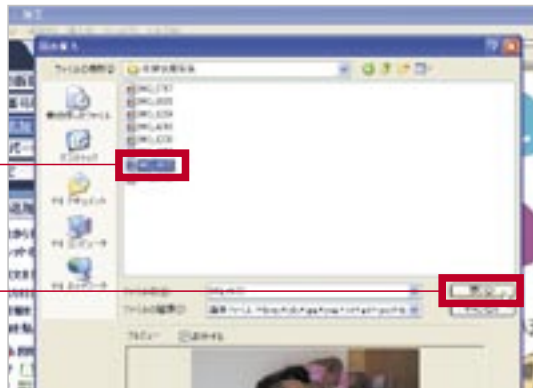


デジカメ画像は年賀状素材と同様に「パーツの追加・背景の変更」から挿入します。

2

デジカメ画像を挿入する①

クリック②



「図の挿入」画面でデジカメ画像を選択して挿入します。

# デジカメ画像を編集しよう

1

右クリック①

向きを選択②



デジカメ画像の向きを変更するには、デジカメ画像を右クリックして、メニューから変更する向きを選択します。

## Column

### デジカメ画像のサイズと位置の変更

デジカメ画像は年賀状素材と同様に、ドラッグしてサイズと位置を変更することができます。操作方法は31ページを参照してください。また、サイズを変更するときどの「■」をドラッグしても、縦横の比率は変わりません。



## 2

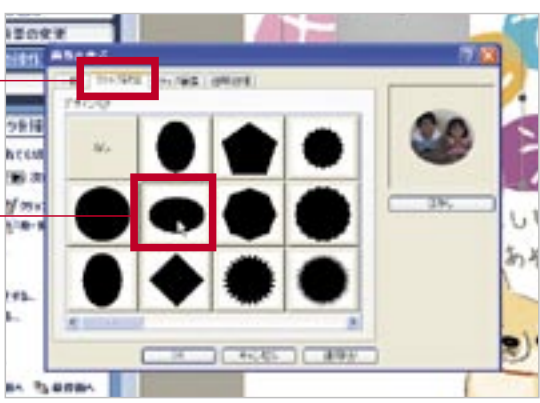
- 右クリック ①
- クリック ②



ほかのデジカメ画像と重なってしまう場合などは、余分な部分を切り抜くことができます。

## 3

- クリック ①
- 切り抜く形を選択 ②



「画像の書式」画面が表示されたら、切り抜く形を選択します。

## Column

### 「デジカメ合成」年賀状素材と組み合わせるには

本書「デジカメ合成」年賀状素材とデジカメ画像を組み合わせるにはコツがあります。年賀状素材とデジカメ画像の両方を配置してから、切り抜き部分と合うようにデジカメ画像をドラッグして、サイズと位置を調整します。デジカメ画像が大きすぎてほかのデジカメ画像と重なってしまう場合は、「デジカメ合成」年賀状素材の枠に合わせてデジカメ画像を大きめに切り抜いておきます。

切り抜き部分と合うようにデジカメ画像をドラッグして、サイズと位置を調整したら、最後に「デジカメ合成」年賀状素材を選択して右クリックし、重ね順を一番前に移動させます(画面右)。一度でピッタリに組み合わせることはなかなか難しいので、ちょうどよい配置になるように、何度か重ね順を変更して、デジカメ画像のサイズと位置を調整しましょう(画面左)。





4

クリック ①

ドラッグして  
切り抜く範囲を選択 ②

クリック ③



[クリップ編集] タブに切り替え、「□」(ハンドル) をドラッグして切り抜く範囲を選択します。

5

デジカメ画像が  
切り抜かれる ①



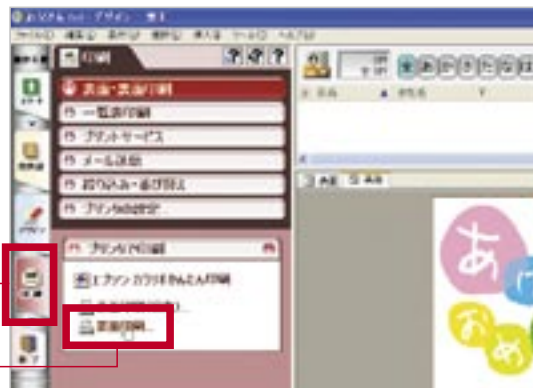
ハガキ画面に戻ると、指定した範囲でデジカメ画像が切り抜かれます。

## 年賀状を印刷・保存しよう

1

クリック ①

クリック ②



印刷するには、[印刷] タブをクリックしてから、[裏面印刷] をクリックします。

2

印刷枚数を入力 ①

クリック ②



「印刷」画面で印刷したい枚数を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

3

[保存する]を選択 ②

クリック ①

クリック ③



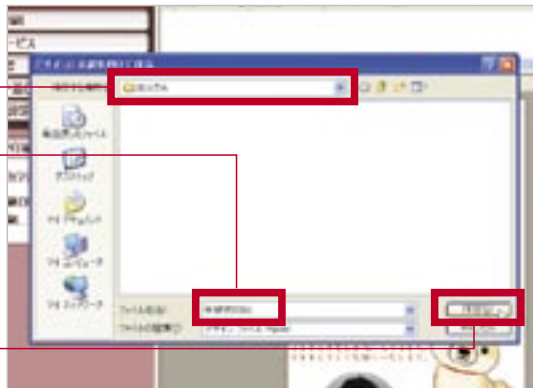
保存するには、まず [終了] タブをクリックし、「筆王を終了します」画面で [保存する] を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

4

保存先を選択 ①

ファイル名を入力 ②

クリック ③

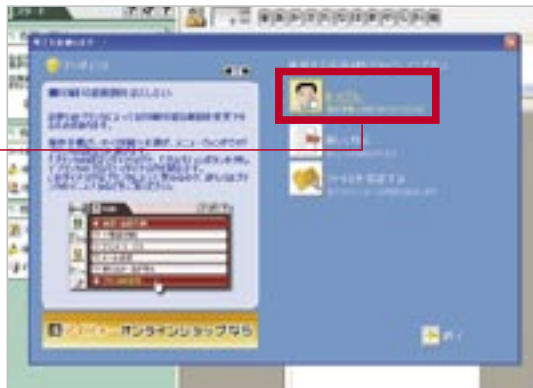


「デザインに名前を付けて保存」画面で、保存先とファイル名を指定して [保存] ボタンをクリックします。

## 保存した年賀状を開こう

1

住所録を選択 ①

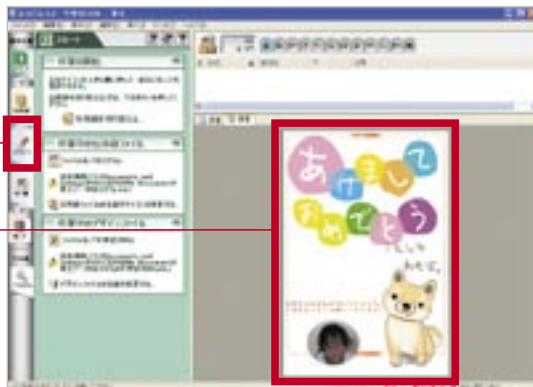


「筆王」を起動すると表示される「筆王を起動します」画面で、年賀状を保存したときに使用した住所録を選択します。

2

クリック ①

裏面が表示される ②



[デザイン] タブをクリックすると、保存した裏面のレイアウトが表示されます。